

令和4年第2回都城市議会定例会付議事件名表（議員提出議案）

番号	件 名	頁
1号	ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を 求める決議（案）	1

議員提出議案 第1号

ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議（案）

上記の議案を別紙のとおり都城市議会会議規則（都議会規則第1号）第14条第1項の規定により提出します。

令和4年3月7日提出

提出者	都城市議会議員	<u>川内 賢幸</u>
賛成者	〃	<u>榎木 智幸</u>
賛成者	〃	<u>広瀬 功三</u>
賛成者	〃	<u>佐藤 紀子</u>
賛成者	〃	<u>中田 悟</u>
賛成者	〃	<u>赤塚 隆志</u>
賛成者	〃	<u>徳留 八郎</u>
賛成者	〃	<u>森 りえ</u>
賛成者	〃	<u>筒井 紀夫</u>
賛成者	〃	<u>杉村 義秀</u>

都城市議会議長 長友 潤治 様

ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議（案）

全ての人々が恒久的な平和を切望する中、ロシア軍は2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵攻を開始した。また、稼働中の原子力発電所を攻撃したことは許せない暴挙である。そして、今、まさに民間人を含む多くの犠牲者を出している現状にある。

これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国家秩序を脅かす侵略行為であり、断じて容認できない。

よって、本市議会は、ロシア軍によるウクライナへの攻撃と主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、恒久平和に向けた取組みを強く求めるものである。

また、政府においては、邦人の生命・財産の保護や我が国における影響に関する対策について万全を尽くされるよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月7日

都 城 市 議 会